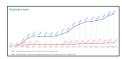


増え続ける国内避難民



- ▶ ミャンマー各地で武力衝突が発生、国内避 難民が増加
- ▶ 8月1日現在、ミャンマー全土で推定124万 4千人の国内避難民(IDP)がおり、うち約 89万7千人はクーデター(2021年2月1日) 以降に避難民となっている(UNHCR)



国軍による弾圧の被害

政治囚支援協会のまとめ

- ▶ 国軍やその指揮する治安部隊 によって殺害された人:2215名
- ▶ 現在も不当に拘束されている 方たち:12,050名

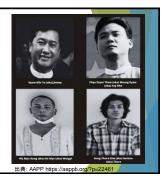
(https://aappb.org/)



民主活動家らの処刑

ビョーゼヤト一元議員、作家で著名な民主 活動家のチョウミンユー氏(通称・コ・ジミー)、 フラミョーアウン氏、アウントゥラゾー氏の4 名が7月下旬に処刑される

- ▶ コ・ジミーは88世代学生グループのメンバー
- ▶ 国軍の主導する非合法体制によって、「死 刑」判決を受けていたもの
- ▶ 家族は処刑の前日に面会。本人も含め、何も 知らされていなかった
- SNSで、国軍支持者とみられる集団がコ・ジ ミーらの自宅を取り囲み、投石したり遺族を ののしったりする映像が拡散した
- ▶ 国際社会からは大きな批判が巻き起こる



日本政府の反応

- ▶「ミャンマーにおける民主化活動家及び反体制派指導者への死刑執行に関する共同声明」(7月26日)
 - 「ミャンマーの軍政による民主化活動家及び反体制派指導者の死刑執行は、軍政による人権と法の支配の軽視を更に例証する非難されるべき暴力行為である」と非難
- ▶ ミャンマーの軍政による死刑執行に関するG7外相声明(7月28日) ミャンマーの軍政による4名の死刑執行を強く非難、この30年間以上でミャンマーにおいて 初めてどならこれらの死刑執行と、公正な裁判の不在は、ミャンマー国民の揺るぎない民主主義への希求に対する軍政の程能を示するかである」

しかし、累計総額2兆円規模の既存の政府開発援助(ODA)は継続、国軍に賃料を払うソコンプレックス事業に対し、国際協力銀行の融資、官民ファンド出資も継続のまま、イェタグン・ガス田だけが撤退決定